

**【あ行】****アイデンティティ**

国・民族・地域・組織など、ある特定集団への帰属意識、同一性などのこと。例えば、都市のアイデンティティとは、環境や時間の変化にかかわらず一貫して持っているその都市の同一性などの意味で用いられる。

**アダプトプログラム（制度）**

アダプトとは「養子縁組をする」という意味。アダプトプログラムとは、ボランティアとなる市民や団体が里親となって、一定区画（公園など）を自らの養子とみなし、清掃・美化などを行って面倒をみる仕組みのこと。

**アドバイザー**

助言（アドバイス）や忠告を行う者。

**遺構**

昔の都市や建造物の形、構造などを知るための手がかりとなる残存物のこと。考古学では、住居跡・倉庫跡・水田跡など、その配置や様式を知る手がかりとなる基壇や柱穴などのことをいう。

**意匠**

英語のデザイン(Design)の訳語で、一般的には形・色・模様・配置などにおける装飾上の工夫・図案などを意味するが、広く建築や公園のデザインというように、造形に関する創作、設計行為などにも用いられる。

**鵜飼**

中国、日本などで行われている川鵜を使った伝統的な漁法のこと。本市では笛吹川の鵜飼が有名である。

**ウッドデッキ**

地面より一段高く、建物の前などに張り出して設けるテラスのうち、木製床のものをいう。

**エコツーリズム**

環境や社会的なものまで含めての生態系の維持と保護を意識し、地域社会の発展への貢献を考慮したツーリズム（旅行、レクリエーション）のこと。また、エコツーリズムを具体化したツアーをエコツアーと呼ぶ。

**NPO（特定非営利活動法人）**

Non-Profit Organization の頭文字をとった略語で、特定非営利活動法人と訳される。行政や民間企業に属さず、社会的に必要な公益的活動を行う住民による非営利の組織のこと。

**オアシス**

元来、砂漠の中で、水が湧き樹木が生えているところのことであるが、今日では一般的に、疲れを癒し、心に安らぎを与えてくれる場所、憩いの場などの総称として用いられる。

**往時**

過ぎ去った時や時期のことで、その当時などの意味。

**オープンガーデン**

ガーデニングの先進国イギリスで発祥し、個人や企業の庭を、一定期間一般の人々に開放するなど、地域の美化に寄与するボランティア活動のこと。

**オープンスペース**

公園・広場・河川・農地など、建物によって、覆われていない土地を総称していう。

**屋外広告物**

常時または一定の期間継続して屋外で公衆に表示されるものであって、看板、立看板、はり紙およびはり札並びに広告塔、広告板、建物その他の工作物等に掲出され、または表示されたもの並びにこれらに類するものをいう（屋外広告物法第2条）。

**【か行】****ガイドライン**

ある物事に対する方針についての指針・指標のこと。ルールやマナーなどの決まり事、約束事を明文化し、それらを守った行動をするための具体的な方向性を示すもの。

**開発行為**

建築物の築造などを目的に、土地の区画を分割・統合したり、造成工事をしたり、農地から宅地へ地目を変更するなど「土地の区画形質の変更」をする行為のこと。

## 回遊性

来訪者等が快適に効率よく歩き回ることができる特性のこと。

## 外来種

他地域から人為的に持ち込まれた生物のこと。外来種に対して、従来からその地域で棲息・生育するものを在来種という。外来種は、生態系や経済に重大な影響を与えることがあり、環境問題のひとつとして扱われている。

## 回廊

寺院、教会、修道院、宮殿などにおいて、建物や中庭などを屈折して取り囲むように造られた廊下のこと。本計画では、市内を自由に移動しながら風景を楽しめるルートを風景回廊と呼んでいる。

## 界限

住宅地、商店街、観光地など、景観的に同質な雰囲気を感じさせる一帯（まとまりのある一定の範囲）のこと。

## 神楽（かぐら）

神道の神事において、神に奉納するために奏される歌舞のこと。

## 霞堤（かすみでい）

河川沿いに堤防を連続的につくらずに下流端を開放し、次の堤防の上流端を堤内に延長して、重複させるようにつくった堤防のこと。急流河川などに用いられる築堤形式で、山梨県では数多く存在する。本市では金川などにみられる。

## 合併（処理）浄化槽

し尿と生活雑排水を併せて処理する浄化槽のこと。下水道のない地域での水環境の汚染の防止に有効とされる。

## 兜造り民家

寄せ棟屋根の妻側の下半部を切り取って開口部を設けた民家形式のこと。屋根の形が兜に似ているところから兜造りと呼ばれている。山梨・長野・新潟・山形などの各県に分布する。

## 環境教育

環境や環境問題に対する興味・関心を高め、必要な知識・技術・態度を獲得させるために行われる教育活動のこと。環境学習ともいう。

## 環境保全型農業

農薬や化学肥料の使用を抑え、自然生態系本

来の力を利用して行う農業のこと。

## 勧告

ある行動をとるように説き勧めること。行政機関が、相手方の任意の協力・同意を得て、公共としての意思を実現しようとする行為のひとつ。その性質については、法的拘束力をもたない非権力的行政行為であり、強制力はない。

## 官道

国家によって整備・管理・維持がなされた道路のこと。特に古代律令制国家においては、中央と地方を結ぶための経路として整備された。

## 共架

ひとつの柱（たとえば電柱）に、電線や電話線、あるいは街路灯、道路標識、街区表示等の支柱機能を共用させること。共架させる柱のことを共用柱（きょうようちゅう）とも呼ぶ。

## 享受

受け入れて、自分のものとする。また、自分のものとして味わい、楽しむこと。精神的な面についても物質的な面についても用いる。

## 協奏

複数の構成要素が連携し合うこと。

## 協働

協力して働くという意味。まちづくりの場合、市民と行政などがそれぞれの役割を担いながら、一緒に進めていくという意味で使用している。

## 近景

景観を距離で分類する場合の名称の一つで、見る対象物との距離が比較的近い景観を近景と呼ぶ。目安として対象物との距離が 340m～460m以内を近景、これ以上で 2.1km～2.8km以内を中景、これ以上を遠景という。

## クラインガルテン

ドイツで盛んな 200 年の歴史をもつ農地の賃借制度（独 Kleingarten）。日本語に直訳すると「小さな庭」であるが、「市民農園」「市民菜園」とも言われており、野菜や果樹、草花を育て、生きがいや余暇への楽しみの創出、都市部での緑地保全や子どもたちへの豊かな自然教育の場として大きな役割を果たしてい

る。日本でクラインガルテンと呼ばれる施設は、地方自治体の公共事業として、農山村の遊休農地を利用して整備された市民農園が多い。

### グリーンツーリズム

都市の住民が自然の豊かな農山漁村に滞在し、自然や文化、地元の人との交流を楽しむ余暇活動のこと。都市の人が自然の豊かな生活をすることでストレス解消とともに農山漁村地域の活性化が期待される。

### 景観アドバイザー（制度）

地域特性を活かした景観づくりが円滑に進められるよう、都市デザイン、建築、造園、緑化などの専門的な立場からアドバイスや助言を行う者をいう。景観アドバイザー制度とは、住民や事業所、市町村などが行う景観づくりに関して、これを支援するため、計画の立案から実施にいたるまで、それぞれの要請に応じて景観アドバイザーの依頼・派遣を行う制度。

### 景観協定

景観法に規定された良好な景観の形成に関する協定で、協定の締結には景観計画区域内の対象となる一団の土地の土地所有者等の全員の合意が必要となる。地域に合ったきめ細やかな景観に関するルールを定め、自主的な規制を行うことができる制度。

### 景観行政団体

景観法に基づく諸施策を実施する行政団体のこと。地方自治法上の指定都市、中核市の区域にあってはそれぞれ当該市が、その他の区域にあっては都道府県が景観行政団体になるが、その他の市町村も景観行政団体になることができる。景観行政団体は、景観計画の策定・変更と景観計画に基づく行為の規制などの業務を行う。平成24年8月現在、公示済および公示予定を含め全国で562の地方公共団体が、山梨県においては本市を含む22市町村が景観行政団体となっている。

### 景観計画

景観法に基づき、景観行政団体が良好な景観の保全・形成を図るために定めた計画のこと。景観法の基本となる仕組みであり、(1) 景観計画区域、(2) 景観計画区域における良好な景観の保全・形成に関する方針、(3) 良好な景観の保全・形成のための行為の制限に関する

事項、(4) 景観重要建造物や景観重要樹木の指定の方針等を定めることとされている。

(平成23年8月の法改正で(2)は必須事項ではなくなった)

### 景観計画区域

景観法に基づき、景観行政団体が良好な景観の保全・形成を図るため策定した景観計画の計画区域のことで、本市では全域を指定している。区域内では景観計画に基づき、良好な景観の保全・形成のため、一定の規制・誘導が行われる。

### 景観重要建造物

景観行政団体の長が、景観法の規定に基づき景観計画区域内において指定した、地域景観の中で景観上重要な建築物、工作物のこと。指定された景観重要建造物については、管理行為等を除いて現状変更は、景観行政団体の長の許可が必要となる。

### 景観重要公共施設

景観行政団体の長が、景観法の規定に基づき景観計画区域内において指定した、地域の景観上重要な公共施設のこと。景観重要公共施設は、あらかじめ景観行政団体と公共施設管理者が協議し、同意をした場合、景観重要公共施設として景観計画に位置づけることが可能になる。景観重要公共施設として定められた公共施設は、景観計画に則して整備されることが義務付けられるが、一方で、公共施設の整備等に関して景観配慮の特例規定が設けられ、景観計画との整合が図られる仕組みとなっている。

### 景観地区

景観法の規定に基づき、市町村が良好な景観の形成を図るため都市計画に定めた地区のこと。市町村は、景観法に基づく景観計画区域の中で、より積極的に景観の形成や誘導を図っていききたい地区を、都市計画における景観地区として定め、(1) 建築物の形態意匠、(2) 建築物の高さ、(3) 壁面の位置、(4) 建築物の敷地面積について制限できるとされている。山梨県においては景観地区の指定はまだ無い。

### 景観農業振興地域整備計画

景観計画区域内にある農業振興地域において、市町村が定めることができる計画で、景観農業振興地域整備計画の区域、区域内における

景観と調和のとれた土地の農業上の利用に関する事項などを定めることとされている。

### 景観法

平成16年6月に制定された、我が国で初めての景観についての総合的な法律である。都市、農山漁村等における良好な景観の形成を図るため、良好な景観の形成に関する基本理念および国等の責務を定めるとともに、景観計画の策定、景観計画区域、景観地区等における良好な景観形成のための規制、景観整備機構等の仕組み、支援等必要な措置などを定めている。

### 珪藻化石

珪藻（不等毛植物門または黄色植物門・珪藻綱に分類される単細胞の藻類）と呼ばれる植物プランクトンの化石。

### 啓発

人が気づかずにいるところを教え示して、より高い認識・理解に導くこと。

### 牽引

大きな力で引っ張ること、引き寄せること。また、大勢の先頭に立って引っ張っていくこと。

### 顕在（化）

はっきりと形にあらわれて存在すること。顕在化とはこれまであまりわからなかったものやことが、はっきりとあらわれてくること。

### 顕彰

隠れた善行や功績などを広く知らせること。広く世間に知らせて表彰すること。

### 建築協定

ある区域の土地所有者が、区域内における建築物の用途や形態、構造などに関して、一般の建築基準法の規定より厳しい基準を定める協定。

### 建築行為

建築基準法第2条第1号に規定する建築物を建築する行為をいい、一般的には建築物を新築、増築、改築または移転することをいう。

### 原風景

人の心の奥にある原初の風景のこと。原体験におけるイメージ。懐かしさの感情を伴うことが多く、実在する風景ではなく心象風景である場合もある。原風景は、個人のものと考え方や感じ方に大きな影響を及ぼすことがある。

### 公開空地

広義にはオープンスペースと同様であるが、狭義には建築基準法第59条の2に規定された総合設計による建築物の敷地内の空地などのうち、日常的に一般開放され自由に通行または利用できる部分をいう。

### 工作物

人為的に地上や地中につくられた建造物のこと。建築物も広義の意味では工作物であるが、本計画では、建築物以外の建造物を工作物と呼んでいる。

### 国 衙（こくが）

日本の奈良時代から平安時代の律令制で、国司が政務を執った役所（国庁）のこと。

### 国 府

日本の律令制で、国司が政務を執った役所（国庁）、地方行政府、または所在地域のこと。国衙が役所そのものを指すのに対し、国府はいろいろな施設を含めた広い範囲を指す。

### コミュニティ

一般的に地域共同体または地域共同社会のこと。まちづくりの分野では、主に住民相互の協力と連帯による地域のまちづくりを行う際に対象とする地域社会の意味などで使用される。

### こも巻き

秋の末に、マツなどの木の幹に菰（こも）を巻き付ける害虫駆除法のこと。冬を越すために下りてくる害虫を菰の中に留め、春先に外して焼く。庭園などでは冬支度の風物詩となっているところもあるが、効果はほとんどないとされる。

### コンテンツ

日本語に直訳すると内容（英 Contents）。もともと「中身」「内容物」などを意味する言葉で、書籍の目次や情報サービスにおいて提供される個々の情報などのことをいう場合に用いられる。

### コントラスト

写真や画像などにおける、明るい部分と暗い部分との明度の差、明暗比のこと。景観の分野では、ある対象物とそれ以外の背景との視覚的な特徴の差（識別のしやすさ）などの意味で用いる場合もある。

## 【さ行】

### 彩 度

色相、明度、彩度を色の三属性といい、色相は色合いの違い、明度は色の明るさの度合い、彩度は色の鮮やかさの度合いのことをいう。

### サイン

記号（合図）のことをいうが、まちづくりの分野では標識、看板などの総称として用いられる。

### 里 山

人里の近くにあり、薪炭の利用や林業の場として生活や産業に結びついて維持されてきた森林のこと。人の手が入ることで生物生息環境としても独自の生態系を維持してきたが、生活様式の変化に伴い里山の荒廃が進んでいる。このため、各地でボランティア等による保全活動が盛んに行われている。

### サポーター

支持者、後援者のこと。

### 山 容

山のかたち、山の姿のこと。

### シークエンス

景観の分野でいうシークエンスとは、乗物から見る景観など、移動する視点からの連続して変化する景観のことをいう。これに対し、山頂の展望台など固定的な視点から対象を眺める透視図的な眺めをシーン景観という。

### 自助共助

自助とは、自分の責任で自分自身が行うこと。共助とは、自分だけでは解決や行うことが困難なことについて、周囲や地域が協力して行うこと。これらに対し個人や周囲、地域あるいは民間の力では解決できないことについて、公共（公的機関）が行うことを公助という。

### 自生種

地域に古くから自生している植物の種類のこと。

### 自然環境保全地区

自然環境を保全することが特に必要な地域として環境大臣または都道府県知事により指定される地区。

### 視点場

視点が位置する場所のこと。視点は景観を見る人の位置であり、視点場は視点である人間が位置する場所のことをいう。

### 地場産業

特定の地域にその立地条件を生かして定着し、ある特定業種が集中立地しながら地域資源を用いた特産品などを製造する産業のこと。

### 社叢（そう）林

神社の森のこと。「鎮守の森」とも呼ばれ、古い時代から残されてきたものが多い。

### 修 景

良好な景観を形成するために、現況の景観に対して建築物の外観を改善したり、樹木などで遮蔽したりして、景観の改良・改善を図ること。

### 習 俗

地域や社会で昔から伝わっている風俗や習慣のこと。風習、ならわし。

### 醸 成

ある状態・気運などを徐々につくり出すこと。

### 象 徴

抽象的な思想・観念・事物などを、具体的な事物によって理解しやすい形で表すこと。また、その表現に用いられたもの。シンボル。

### 心 象（しんしょう）

心の中に描き出される姿・形のこと。心に浮かぶ像。イメージ。実際に目で見える風景に対し、心の中に思い描く風景を「心象風景」という。

### 神体山

主に神道において、神が宿るとされる山や神々が宿る森林を抱く山（神奈備（かむなび）山）のことをいう。

### シンポジウム

聴衆の前で、特定の問題について何人かが意見を述べ、参加者と質疑応答などを行う形式の討論会のこと。

### シンボル景観

地域、場所を象徴し、人々によく知られ、親しまれる景観のこと。

### 森林療法（セラピー）

森林や地形といった自然を利用した医療、リハビリテーション、カウンセリングや森林浴、森林レクリエーションを通じた健康回復、維持、増進活動のこと。

### 森林法

森林の保護・培養と森林生産力の増進に関する基本的事項を規定する法律。

## 親和（性）

人がなごやかに親しむこと、なじみ、仲良くなること、異種の物質がよく化合することなどの意味であるが、景観の分野では景観の要素間の相性や組み合わせが良好で、よくなじんでいることをいう。

## 水源涵養

流域に降った雨水等が河川に流出されるまでの過程において、流域の土壌の親水性、保水性を高めることなどにより、表面流出を緩和し、水源としての機能の保持を図ること。森林・水田等はこの機能があるとされている。

## 隧道

トンネルのこと。他に、地下道や棺を埋めるために地中を掘り下げて墓穴へ通じる道などの意味もある。

## スカイライン

山や建築物などが空を画する輪郭線。一般に遠景ないしはシルエットとして眺められる場合に用いられることが多い。

## スコレー

英語のスクール(school)の語源となっているギリシャ語(scholē)で、「閑暇」「心のゆとり」という意味。単なる余暇ではなく、精神活動や自己充実にあてることのできる積極的な意味をもった時間、個人が自由または主体的に使うことのゆるされた時間のこと。本市のスコレーセンターの名の由来となっている。

## スポット

局地的な場所や地点のこと。

## 生態系

ある地域に存在する生物と、それを取り巻く非生物的環境を包括したある程度閉じたひとつの系のこと。生態系では、相互間の複雑な働きかけ、物質やエネルギーの循環、流れを通じて、全体のバランスが保たれている。

## 堰

水路や河川などの水を分流したり、流量を調整したり、水をせき止める目的で設けられる構造物のこと。

## 絶滅危惧種

急激な環境変化や乱獲などにより、絶滅のおそれのある野生生物の種。

## 潜在的

表面に表れないで内部に隠れて存在している

こと。

## 扇状地

河川が山地から平地に流れ出るところに堆積物が積もってできる扇形の地形のこと。本市においては、金川の扇状地をはじめ、典型的な扇状地が多くみられる。

## 剪定

果樹の生育や結実の調節をするため、あるいは樹形を整えるため、枝の一部を切り取ること。

## 雑木林

二次林のうち、薪炭材の供給源等として生活とともに人為管理してきた林のこと。スギやヒノキのような単一樹種が密生する人工林に対し、クヌギ、コナラ、エノキなどを中心に、土地本来の多様な樹木から構成されるため雑木林と呼ばれる。燃料としての薪炭を使わなくなっからは、全国的に雑木林は人手が入らなくなり、荒廃しているところが多い。

## 【た行】

### 多自然型工法

自然や生態系に配慮した工法のことをいう。道路ではけものみちの確保や自然型擁壁の設置、河川・水路では、魚道の確保、多自然型護岸、ワンドの設置、緑化では実のなる木など生き物の生息環境に配慮した緑化などが行われる。

### 棚田

急な傾斜地に、階段状につくられた田のこと。近年、文化的景観の代表例として紹介されることも多く、その価値が見直されている。

### 地球温暖化

物の燃焼に伴ってできる二酸化炭素などは、地球から宇宙に熱を逃す赤外線を吸収して地球の温度を高く保つ効果があるため、温室効果ガスと呼ばれる。このような温室効果ガスの大気中の濃度が高くなることにより、地球上の気温が上昇する現象のこと。

### 地区計画

都市計画法に基づき比較的小規模の地区を対象に、建築物の建築形態、公共施設の配置などからみて、それぞれの区域の特性にふさわしい良好な環境の街区を一体として整備・保全するために定められる計画。地区計画では、

地区施設の規模・配置、建築物などに関する制限などを定めることができる。

### 地産地消

地域生産地域消費の略語で、地元でとれた生産物を地元で消費することをいう。食糧に対する安全志向の高まりを背景に、消費者と生産者の相互理解を深める取り組みとして期待されている。

### 地 勢

高低や山・川の配置など、その土地全体のありさま。地形とほぼ同様の意味であるが、特にそれを大観する場合に用いることが多い。

### 直轄地

その時代の権力者が、家来に治めさせるのではなく、権力者が直接支配した土地のこと。

### 鎮守の森

日本において、神社に付随して参道や拝所を囲むように設定・維持されている森林のこと。かつては神社を囲むようにして、必ず存在した森林のことで、杜の字をあてることも多い。

### 伝統的建造物（群）

城下町、宿場町、門前町、寺内町、港町、農漁村などの周囲の環境と一体となって歴史的風致を形成している伝統的な建造物で価値の高いものをいう。伝統的建造物群保存地区制度は、昭和 50 年の文化財保護法の改正により創設された、伝統的な建造物群を文化財として捉え、これと一体となって歴史的価値を形成する環境を含めて保存する制度である。

### 桃源郷

俗界を離れた別世界のこと。理想郷、ユートピア。陶淵明の「桃花源記」に描かれている桃林に囲まれた平和で豊かな別天地から名付けられた。

### 道祖神

峠や辻・村境などの道端にあって悪霊や疫病などを防ぐ神のこと。路傍の神の典型であり、総称でもある。近世以降は、作神、縁結び、夫婦和合などの神ともされ、丸石、陰陽石、男女 2 体の石造などを神体としている。

### 登録文化財制度

文化財には、指定文化財と登録文化財がある。指定文化財には、有形文化財、有形民俗文化財、記念物があって、国、都道府県、市町村がそれぞれ指定したものがこれに該当する。

一方、これ以外のものを対象に、保存および活用のための措置が特に必要とされるものを幅広く登録する登録文化財がある。登録文化財制度は、届出制と指導、助言、勧告を基本とするゆるやかな保護措置を講じることにより、所有者の自主的な保護に期待する制度で、これまでの指定文化財制度を補完する制度として、平成 8 年 10 月に有形文化財の建造物に導入された。

### 都市計画区域

都市計画を定める区域の単位となるもので、一体の都市として整備、開発および保全する必要がある区域のこと。都市の実態や将来の計画を勘案し、原則として県が指定する。

### トップセールス

企業の社長や自治体の首長など、組織のトップ（長）が、直接的な宣伝販売活動を行うこと。

### 届出制度

ある者が特定の行為を行うにあたって、あらかじめ行政官庁に対して一定の事項を通知することを義務づける制度のこと。

### 土木遺産

土木学会が平成 12 年に創設したもので、幕末から昭和 20 年代までにつくられた土木施設の中で、現存しているものを「近代土木遺産」と名付け、そのうちでも特に価値が高く貴重なものを「選奨土木遺産」として、毎年 10 件程度を認定し、表彰している。選奨土木遺産には、今後良好に保存されれば、将来的には国の重要文化財として指定される可能性があるものも多く含まれている。

### トレイル

森林・原野・山地などの踏み分け道。山の小道のこと。ウォーキングトレイルなどのように、散策路としての意味で用いられる場合もある。

## 【な行】

### ニーズ

必要とされること。要求や需要のこと。

### 二地域居住（マルチハビテーション）

二地域以上の、複数の居住空間に生活することをさす。定住という概念を超えた多面的な

居住形態である。そのため、マルチ (Multi-「多様な」) とハビテーション (habitation「居住」) を組み合わせた造語で、マルチハビテーションとも呼ばれる。

### ネットワーク

元来は、「網細工、網の目のような組織」の意味であるが、景観やまちづくりの分野では市内各地に分散する拠点や景観ポイントなどを、単独では持ち得ない複合的な魅力を出させるために相互に連携を図り、結びつけることなどを意味する。

### ノウハウ

ある専門的な技術やその蓄積、方法やこつのこと。競争などにおける有力な手段となり得る情報・経験という意味でも使う。

### 法面 (のりめん)

切土や盛土によって造成された人工的な斜面のこと。

## 【は行】

### バイオマス

生物資源 (bio) の量 (mass) を表す概念で、一般的には「再生可能な、生物由来の有機性資源で化石燃料を除いたもの」をいう。

### 馬頭観音

六観音・七観音のひとつで、宝冠に馬頭をいたadaki、忿怒(ふんぬ)の相をした観音菩薩。魔を馬のように打ち伏せ、慈悲の最も強いことを表すとされる。

### パノラマ

見渡す限りの広々とした風景、全体を一望できる風景のこと。全景。

### BDF燃料

バイオディーゼルフューエル (Bio Diesel Fuel) の頭文字をとった略語。生物由来油から作られるディーゼルエンジン用燃料の総称であり、バイオマスエネルギーのひとつ。

### ビオトープ

ドイツ語の Bio (生命) と Tope (場所) との合成語。野生生物が共存共生できる生態系を持った場所や空間のこと。植生の豊かな水辺や雑木林がその代表例であり、また開発事業などに際して積極的に保全、回復、創出が図られる野生生物の成育・生息環境という意味でも用いられる。

### ビジョン

将来の構想。展望。また、将来を見通す力。洞察力。

### ビューポイント

良好な景観を眺めることができる地点や場所のこと。視点、観点、立場、見どころなどの意味もある。

### ヒューマンスケール

建築や外部空間などで適切な空間の規模や物の大きさのこと。人間が活動するのにふさわしい空間のスケールで、人間の感覚や動きに適合した適切な空間の規模や物の大きさのこと。

### 肥沃

土地が肥えていて、農作物がよくできること。また、そのさま。

### ファサード

建築物の正面の外観のこと。側面または背面にも外観として重要な面である場合には、ファサードと呼ぶことがある。

### フィールドワーク

野外など現地での実態に即した調査・研究活動のこと。

### フィルムコミッション

映画やドラマのロケーション (野外撮影) を地元へ誘致し、スムーズに撮影が図られるよう支援する活動で、ふるさとの自然や緑をPRし、市民のふるさとへの愛着や意識の醸成を図る上で効果的である。現在、山梨県で「山梨フィルムコミッション」を推進している。

### 付加価値

ある「もの」が有している価値と、それを生み出す元となった「もの」の価値との差のこと。何らかの「もの」を使い新しい「もの」を生み出すと、元々の「もの」より高価値な「もの」となり、このように高価値となることについて「価値が付加される」という意味で使われる。一般的に使われる場合、通常とは違う、独自の価値やサービスが付随するケースを指すことが多い。

### 俯瞰景 (ふかんけい)

山の上から市街地を眺めるときなどのように、高いところから見下ろした景観のこと。反対に、低いところから見上げる景観を仰観景という。



## フットパス

日本語では「散歩道」となる。森林や田園地帯、古いまちなみといった、風景を楽しみながら散歩できる小道のことをいう。そうした小道を散歩することをフットパスウォークという。

## 普遍

全体に広く行き渡ること。例外なくすべてのものにあてはまること、共通すること。

## 不法投棄

法律や規則に違反し、山や河川等に廃棄物やごみ等を捨てること。

## プロジェクト

あるテーマに沿った企画、計画、事業、研究開発など一連の業務のことをいう。

## 文化的景観（制度）

文化的景観とは、文化財保護法で「地域における人々の生活または生業および当該地域の風土により形成された景観地で、我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの」と定められている景観のこと。「景観法」の制定と併せ「文化財保護法」の一部改正により、これまで文化財として保護の対象外であった水田や里山など人と自然との関わりの中でつくり上げられた景観（＝文化的景観）も保護の対象として位置づけられた。

## 壁面線

街区内の建築物の位置を整え、まちなみをそろえて環境の向上を図るため、法的に指定される線（壁面の位置）のこと。景観の観点からは、主に道路側の壁面をそろえるなどの目的で壁面線を設定することが多い。

## 変遷

時の流れとともに移り変わること。

## ベンチャービジネス

高度な知識や新技術を軸に、大企業では実施しにくい革新的、創造的な事業を展開している中小企業または企業活動のこと。

## 保安林

水源涵養や災害防備などの公益目的を達成するために、伐採や開発に制限を加える森林のこと。農林水産大臣または都道府県知事が森林法第25条に基づき保安林として指定する。

## ポケットパーク

歩行者が休憩し、または近隣住民が交流する

ための空間で、道路もしくは道路沿いに設けられた小さい広場のこと。「ベストポケットパーク」の略で、ベスト（チョッキ）のポケット程度の公園という意味。

## 祠（ほこら）

神や祖先をまつる所、小さなやしろ。

## 墨客

書画をよくする人のこと。文人墨客とは、詩文や書画などの風流に親しむ人のことをいう。

## ポテンシャル

可能性として持っている能力、潜在的な力のこと。

## ボランティア

自発的な意志によって奉仕活動を行う人。

## 【ま行】

### マナー

態度、礼儀、礼儀作法のこと。

### 御厨（みくりや）

神社の境内にあって、神饌（しんせん）を調理する建物のこと。「台所」の意をもつ「厨（くりや）」の敬語的表現。

## 【や行】

### 山襲（やまひだ）

山の尾根と谷が入り組んで、ひだのように見えるところ。

### 遊休農地

過去一年間以上にわたって耕作の目的に供されておらず、引き続き耕作の目的に供されないと見込まれる農地のこと。

### ユニバーサルデザイン

全ての人のためのデザインを意味する。年齢や障害の有無などにかかわらず、最初からできるだけ多くの人利用可能であるようにデザインすること。

### 要衝

軍事・交通・産業などのうえで大切な地点、要所のこと。

### 用途地域

都市計画法に基づく地域地区のうち最も基本となるもので、地域に応じて建築物の用途や高さ等の形態などについて、一定の制限を定めることにより土地利用を方向づけるもの。

## 擁壁

造成工事などで、切土によって出現した崖や盛土を保持するために築造するの壁状の構造物のこと。

## 【ら行】

### ライトアップ

夜の景観を演出するために、建物・橋・塔・造形物・樹林などに照明を当て、明るく浮かび上がらせること。

### ランドマーク

地域の目印や象徴的な景観要素となっているもので、山や橋、記念碑や塔、特徴的な建造物、巨木など場所によって様々なものがある。本市の場合は、山岳や橋梁などがランドマークとなっている。

## 流域

雨や雪などの降水が、河川に流れ込む範囲（集水域）のこと。通常河川に沿った分水嶺によって囲まれた範囲となる。

## 稜線

山の峰から峰へ続く尾根線のこと。

## 緑地協定

都市緑地法に基づく制度で、一団の土地所有者等の全員の合意により、市長の認可を受けて締結される緑地の保全または緑化に関する協定のこと。協定には、対象区域、樹木を植栽する場所や種類、違反した場合の措置などが定められ、認可の公告後にその区域に移転してきた者に対しても効力を有する。

## 輪作

同一耕地に一定年限をおいて異なる種類の作物を交代に繰り返し栽培すること。

## 林相

木の種類や生え方などによる、森林の様相。

### レクリエーション

精神的、肉体的な疲労回復や日常生活にうるおいを求めて行う余暇活動のこと。休養、娯楽という意味もある。

### ロードサイド

通りに面した一帯のことをいう。ロードサイド店舗とは、幹線道路等の交通量の多い道路の沿道に立地し、主に自家用車でのアクセスにより集客する店舗のこと。特に都市郊外の主要幹線道路沿いに立地するものが多い。

## 【わ行】

### ワークショップ

作業場・研究会などの意味を持つ言葉であるが、都市計画・まちづくりの分野では、地域にかかわる諸問題に対応するために、様々な立場の参加者が、経験交流や合意形成の手法など多様な協働作業を通じて、地域の課題発見、創造的な解決策や計画案の考察、それらの評価などを行っていく活動のことをいう。

### ワイナリー

ワイン醸造所のこと。ワインづくりは、ブドウの栽培と醸造に二分されるが、この醸造を行う施設をいう。

---

## 笛吹市景観計画

平成 25 年 3 月策定

平成 28 年 4 月変更

令和 3 年 12 月変更

---

発 行：笛吹市

編 集：建設部 まちづくり整備課

〒406-0031 山梨県笛吹市石和町市部 777

TEL 055-261-3334 (直通) FAX 055-261-3335

URL <http://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/>

協 力：株式会社 ブレーンズ

---